

国道220号法面崩壊について（第5報）

平成24年6月22日 22:15 現在

1. 概要

大隅河川国道事務所管内の国道220号垂水市牛根境付近にて法面崩落による全面通行止を継続中。

現在、照明車等を利用した現地状況の監視を継続するとともにTEC-DOCTORによる現地調査結果をもとに応急復旧の準備を実施中。

現地は2次災害のおそれがあるため、今夜の応急復旧の着手は見送り、明日5時00分から応急復旧に着手する予定。

ただし、今後の崩壊現場状況および気象状況によっては予定変更の可能性あり。

2. 体制

九州地方整備局災害対策本部は、警戒体制 を発令。

○本部体制履歴

- ・ 6/22 10:45 警戒体制

3. 道路

【規制区間の状況】

- ・ 6/22 10:45 国道220号垂水市牛根境（178k000ホスト付近）において法面崩落による全面通行止を開始
- ・ 現在、照明車等を利用した現地状況の監視を継続するとともにTEC-DOCTORによる現地調査結果をもとに応急復旧の準備を実施中。
- ・ 現地は2次災害のおそれがあるため、今夜の応急復旧の着手は見送り、明日5時00分から応急復旧に着手する予定。
- ・ ただし、今後の崩壊現場状況および気象状況によっては予定変更の可能性あり。

※ 防災ヘリコプターによる被災状況写真を添付しています。

【迂回路の状況】

- ・ 迂回路については、別添「迂回路図」参照

【対応の状況】

- ・ 6/22 13:15 TEC-DOCTOR（鹿児島大学 井村准教授）による現地調査を実施
- ・ 6/22 15:40 無人化施工機械3台を現地に向けて派遣。23:00頃到着予定
- ・ 6/22 15:46 防災ヘリコプター（はるかぜ）による上空からの調査を実施
- ・ 6/22 18:40 照明車2台が現地到着。20:10さらに照明車（カメラ付き）1台が到着
- ・ 6/22 22:00 待機支援車が現地到着

※下線部は、今回更新情報

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部
企画部 建設専門官 横山 浩
電話:092-414-7301(本部直通)
FAX:092-481-9210(本部直通)

法面崩壊想定箇所

被災箇所

垂水市牛根境付近(国道220号178k000ポスト付近) 6月22日16時現在



迂回路図

迂回路
一般国道10号

国分敷根交差点

通行止め区間

被災箇所

牧之原交差点

国道迂回路
504号

市役所前

迂回路
県道71号

